

平成23年3月第3回教育委員会臨時会

【日 時】平成23年3月15日(火)午後1時30分～午後4時00分

【場 所】北栄町大栄農村環境改善センター 会議室

【出席者】吉田助三郎委員長・河本恒夫委員長職務代理者・斎尾暁美委員・磯江典子委員・岩垣教育長・杉川教育総務課長、田中生涯学習課長・阪本指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課係長

【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 河本委員、磯江委員を指名

2 議事

議案第7号 平成22年度末教職員人事異動内申について

(主な説明)・学校栄養職員配置：給食センター統合により1減。

・小中連携教員：継続実施

原案のとおり承認。

県教委内示 3月19日

マスコミ提供 3月23日午後4時

新聞掲載報道 3月25日

議案第8号 平成22年度教育委員会の事務及び執行状況等に関する報告書について

(質問)外部評価の「D」評価はどのようなことか。

(回答)自治会生涯学習部長会である。自治会役員の任期1年と短いため取組みが出来ていない。町から任期を2年に変更する等を自治会に求めることは押しつけがましいことであり困難である。きめ細やかな事業の展開が必要となる。

(意見)通知だけの招集ではだめ。やるやらないの判断、違う施策の展開を考えなければならない。

(回答)事業を行う上での各自治会で取り組んでもらうための事前学習としての位置づけと考えている。

(意見)自治会の実態やニーズを把握して行うべきである。例えば、各自治会で行う事業についてサポートするような方策がいいのではないか。

(回答)出前講座の派遣についても予算要求しているので事業展開を考えたい。

(意見)内部評価における全体的な総括が必要である。個別票はデータ的なもの。外部評価は、外部評価委員会名で報告する。

・基本目標1 - ア

就学前教育システムづくりを継続することが大事である。また、その結果を確認することも加えながら推進することが大事である。計画 点検 改善していくこと。アンケート実施も検討が必要。

・基本目標 1 - イ

学校教育の中で子どもたちの地域文化のふれあいを深める活動を取り入れ継続して実施すること。

子どもたちが休日を過ごす選択肢として図書館等が活用できることを継続的に発信すること。

・基本目標 1 - ウ

連携をさらに深め、教科指導等の研究を継続して実施すること。

異年齢交流や地域内活動を活発化すること。

・基本目標 1 - エ

子どもたちの学びを支える人的配置を引き続き実施すること。

指導方法の工夫改善を実施し学力の向上を図ること。

地域や人材を活用した外国語活動などの推進を図ること。

・基本目標 2 - オ

人権教育に関する啓発活動は継続して実施すること。

人権同和問題を自分の課題としてとらえられるメニューを積極的に提供すること。

・基本目標 2 - カ

他の事業と連携した公民館講座の充実策を図ること。

若い層が集える公民活動を模索すること。

役割分担をしながら事業を推進すること。

自治公民館の要望に答えて取り組むこと。

(回答) 今回の評価を活かし、今後の事業実施につなげていきたいと考えている。

原案に加え補足により承認。

3 報告

- ・インフルエンザの状況(学級閉鎖等)について
- ・小学校児童の死亡(病気)について
- ・小学校児童の行方不明捜索について
- ・平成23年3月北栄町議会定例会一般質問について

- ・次回教育委員会 臨時会 3月23日(水)午前11時30分予定
定例会 3月29日(火)午後1時30分予定